

Tanase
TANASEGUMI Co., Ltd.

Tanase 株式会社 種瀬組 〒510-0956 三重県四日市市貝家町1720番地
TEL 059-321-2050 FAX 059-321-3458
WEB <https://www.tanasegumi.co.jp>



ハーフセップ台船
コベルコ SL6000J-2

第八十八御在所号

THE GOZAISHO No.88

高い安定性と機動性で作業効率を飛躍的に向上させる

第八十八御在所号

THE GOZAISHO No.88

コベルコ SL6000J-2 搭載

スパットジャッキアップ力

2,156kN (220tf) × 4基

スパット長さ

35m (23m+12m) × 4基

台船全長×全幅×高さ

62m × 25m × 3.8m

スラスタ装置

257kw × 1600min × 2基

ハーフセップ台船

HALF SELF ELEVATING PLATFORM BOAT

潮流や波風の影響を受けにくい

4コーナースパットで台船の安定を確保

- ▶ 最長35m(23m+12m)、ジャッキアップ力2,156kN(220tf×4基)のスパット
- ▶ スパットをスピーディに操作できるラック式昇降装置

本船の移動がスムーズ

スラスタ装置搭載で移動がスムーズ

- ▶ 出力257kW×1600min 2基(船首1台、船尾1台)の電動式スラスタ
- ▶ 船底部に突出部分が無く、海底から10~15cmの浅水面で航行が可能

環境にやさしいハイブリッド蓄電システム

ハイブリッド蓄電システム搭載によりCO₂削減

- ▶ 日中稼働させた発電機の余剰電力を蓄電池に充電し停泊時の電力を賄う
- ▶ 発電機で不足した電力を充電された蓄電池で補う

台船の高い安定性と安全性

作業効率向上と工期短縮を実現

- ▶ 500tクラスのクローラークレーン搭載で大口径杭に対応
- ▶ スパット・ウインチ操作を1箇所集中操作

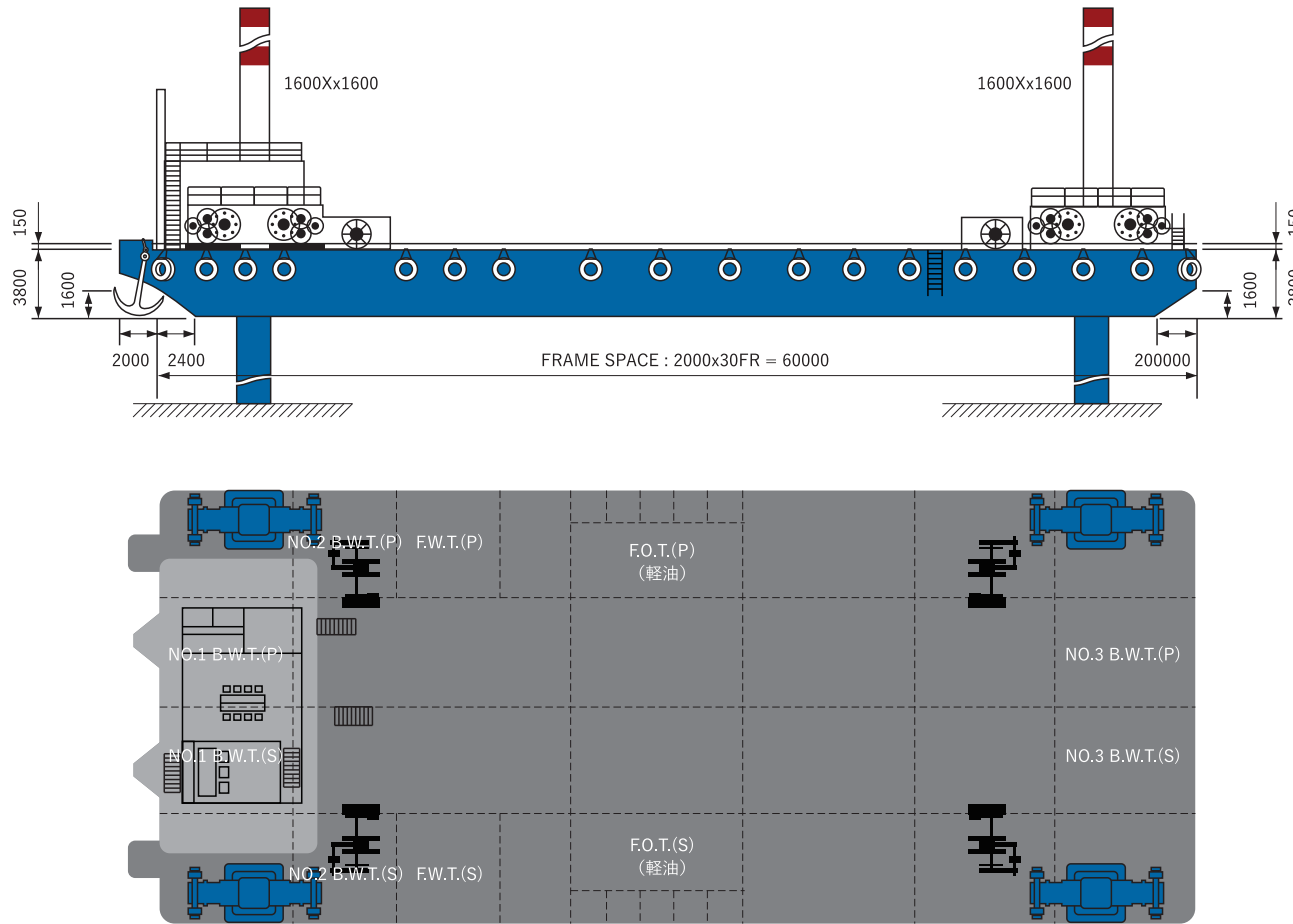
現場を選らばない優れた機動性

海洋でも河川でも幅広く活躍

- ▶ 台船の固定にアンカーは不要で、航路制限のある場所でも施工が容易
- ▶ 桁下7.0mの橋梁も通過可能で河川でもスムーズに移動



ハーフセツプ台船 全体図



ハーフセツプ台船 | 主要諸元

■ ハーフセツプ台船

寸法	全長	m	60
	全幅	m	25
	深さ	m	3.8
	平均吃水	m	1.8

■ **タンク容量**

油タンク	軽油	m ³ ×個数	111×2
バラストタンク	船尾No.1	m ³ ×個数	128×2
	船尾No.2	m ³ ×個数	143×2
	船尾No.3	m ³ ×個数	128×2
清水タンク		m ³ ×個数	143×2

■ スパット

全長	m	1600角 35(23+12)×4基
----	---	--------------------

■ 操船ウインチ

ワイヤドラム	定格荷重	ton	15/7.5
	定格速度	m/min	15/30
	ワイヤロープ	mm × m	Φ 35.5 × 300
ホーサドラム	定格荷重	ton	15/7.5
	定格速度	m/min	15/30
	ホーサ	mm × m	Φ 70 × 200

■ スパットジャッキアップ装置

最大能力/1基	kn(tf)	2,156(220)
負荷時速度	m/min	1.5
無負荷時速度	m/min	3
ブレーキ能力	kn(tf)	1,176(120)

■ スラスター装置(ショットルポンプジェット)

形式	SPJ57
出力	257kw×1600min ⁻¹
台数	船首×1台 船尾×1台

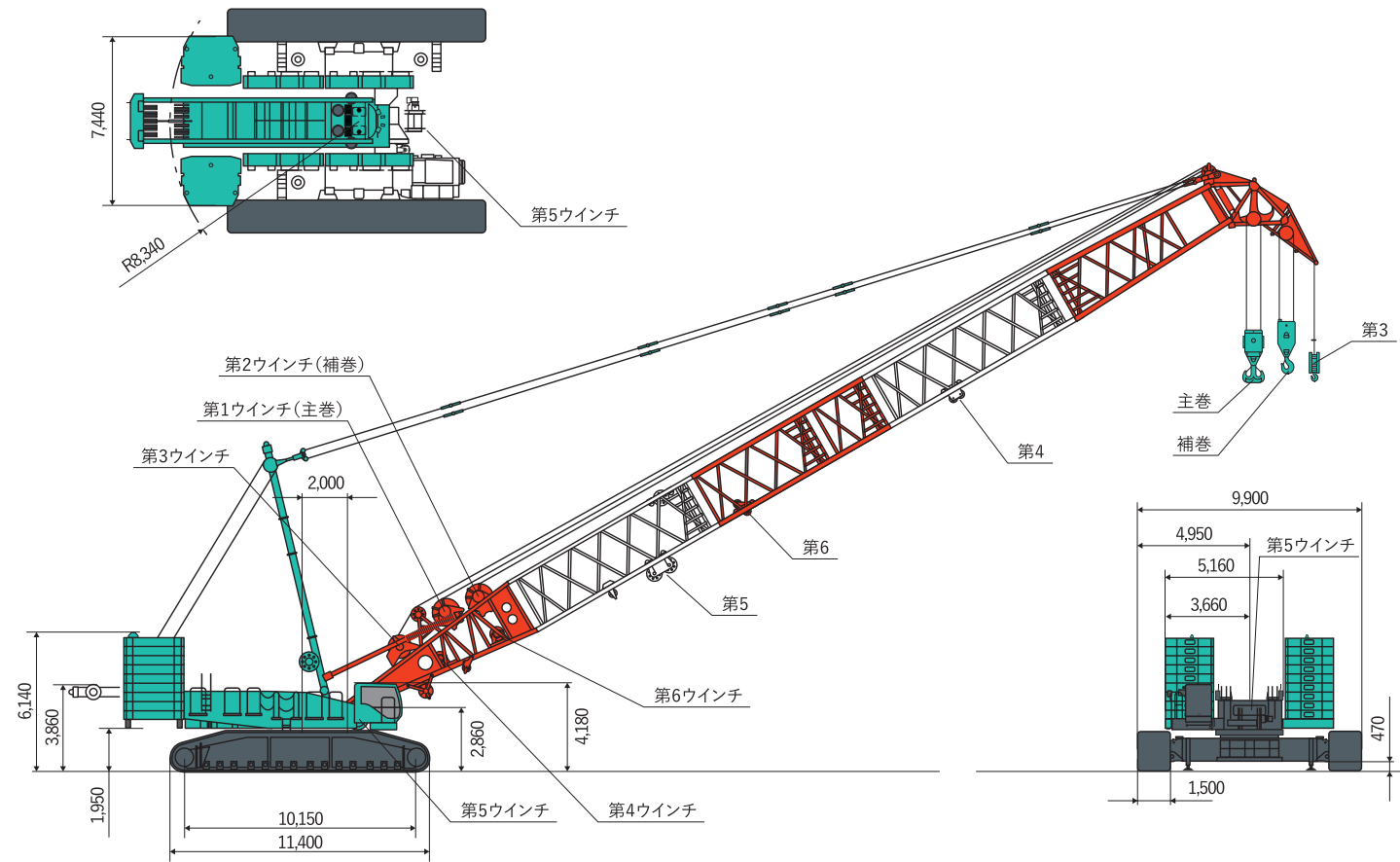
■ 発電機

主 発 電 機	出力	kVA	610
	定格出力	kW	565
	回転数	min ⁻¹	1,800
補 助 発 電 機	出力	kVA	125
	定格出力	kW	115.5
	回転数	min ⁻¹	1,800

■ 蓄電システム

インバーター	入力容量	kVA	100
	出力容量	kW	60
	アシスト容量	kW	80
バッテリー	容量	Khh	200
	最短充電時間	H	約2.5

SL6000J-2 全体図

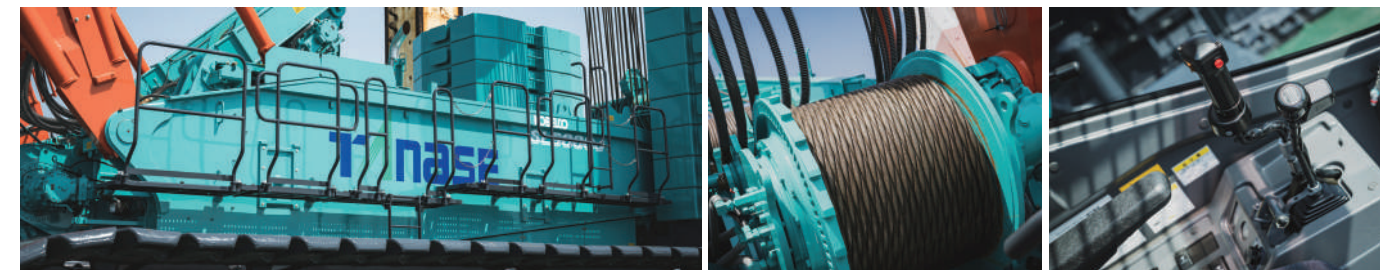


SL6000J-2 | 主要諸元

最大吊り上げ能力		t × m	200 × 7.7
ブーム(タワー)長さ		m	30.2～84.2
ローブ速度	第1	m/min	110～3
	第2	m/min	110～3
	第3	m/min	110～3
	第4	m/min	32～3
	第5	m/min	110～3
	第6	m/min	32～3
ブーム起伏		m/min	2 × 20.8～2
旋回速度		min ⁻¹ (rpm)	0.9
走行速度		km/h	1.0/0.6
作業時質量(基本姿勢)		t	約470
接地圧		kPa(kgf/cm ²)	約151{1.5}
登坂能力(tan θ)		%(度)	20(11.3)

定格ラインブル (第1・第2)		kN (tf)	132{1.35}
エンジン	名称	日野K13C-VV	
	定格出力	kW/min ⁻¹	320/2,000
ワイヤ ロープ	第1	mm	Φ 28
	第2	mm	Φ 28
	第3	mm	Φ 28
	第4	mm	
	第5	mm	Φ22(ドラムアダプタ付)～Φ 28
	第6	mm	Φ 16
	ブーム起伏	mm	Φ 28
	ブームガイドライン	mm	Φ 48(4本式)

各ロープ速度は1層目の値です。
 ※印の速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。
 ※単位は国際単位系のSI表示で、{ }内は従来表示です。



定格総荷重

■ 定格総荷重表 (SL6000J-2クローラクレーン型／80t補フック、14tサードフック付き、主フック吊り) ● カウンタウエイト200t、カーボディウエイト51t補助シーブ付き

(単位:t)

ジブ長さ(m)	30.2	33.2	36.2	39.2	42.2	45.2	48.2	51.2	54.2	57.2	60.2	63.2	66.2	69.2		72.2	75.2	78.2	81.2	84.2
作業半径 (m)	7.0 ^{7.7m}	193.9																		
	8.0	193.9 ^{8.0m}	193.9 ^{8.5m}	193.9 ^{8.8m}																
	9.0	193.9	193.9	193.9	193.9 ^{9.3m}	189.9 ^{6.3m}														
	10.0	193.9	193.9	193.9	193.9	189.9	185.9 ^{10.2m}	176.9 ^{10.5m}	167.9 ^{11.0m}	161.9 ^{11.3m}	157.9 ^{11.8m}									
	12.0	193.9	193.9	193.9	193.9	189.9	185.9	176.9	167.9	161.9	157.9	147.9 ^{12.1m}	145.9 ^{12.7m}	133.9 ^{13.0m}		133.9 ^{13.5m}	119.9 ^{13.8m}			
	14.0	193.9	193.9	193.9	193.5	193.1	189.9	185.9	176.9	167.9	161.9	157.9	147.9	145.9	133.9	133.9	119.9 ^{14.3m}	105.9 ^{14.6m}	105.9 ^{15.2m}	
	16.0	162.8	162.7	162.6	162.1	161.7	161.3	160.8	159.5	158.1	155.1	152.1	147.9	145.9	133.9	133.9	119.9	119.9	105.9	105.9
	18.0	137.0	136.8	136.6	136.3	135.9	135.8	135.7	135.3	134.9	133.5	132.0	129.5	127.1	124.8	122.5	119.9	117.9	105.9	105.9
	20.0	116.6	116.4	116.2	115.8	115.4	115.2	115.1	114.7	114.3	114.1	113.9	112.8	111.7	109.7	107.7	105.7	103.6	101.7	99.8
	22.0	100.8	100.6	100.3	99.9	99.5	99.3	99.1	98.7	98.3	98.1	97.9	97.4	96.9	96.1	95.4	93.6	91.8	90.1	88.4
	24.0	88.2	88.0	87.7	87.3	86.9	86.7	86.4	86.0	85.6	85.3	85.1	84.6	84.1	84.0	83.9	82.9	81.9	80.3	78.7
	26.0	77.9	77.7	77.4	77.0	76.5	76.3	76.1	75.7	75.2	75.0	74.7	74.2	73.7	73.6	73.4	72.9	72.4	71.5	70.5
	28.0	69.3	69.1	68.8	68.4	68.0	67.7	67.4	67.0	66.5	66.2	66.0	65.5	65.0	64.8	64.7	64.1	63.6	63.1	62.6
	30.0	66.7 ^{28.7m}	62.7	61.6	61.1	60.7	60.5	60.2	59.7	59.3	59.0	58.7	58.1	57.6	57.5	57.4	56.9	56.3	55.7	55.2
	32.0		58.3 ^{31.4m}	55.5	55.1	54.6	54.3	54.0	53.5	53.0	52.7	52.5	51.9	51.4	51.2	51.1	50.6	50.0	49.4	48.9
	34.0			50.5 ^{33.9m}	49.9	49.2	48.9	48.6	48.1	47.6	47.4	47.1	46.6	46.0	45.8	45.6	45.1	44.5	43.9	43.4
	36.0				45.8	44.6	44.2	43.9	43.4	43.0	42.7	42.3	41.7	41.2	41.1	40.9	40.3	39.7	39.1	38.6
	38.0				44.8 ^{36.5m}	40.6	40.2	39.8	39.3	38.8	38.5	38.2	37.7	37.1	36.9	36.7	36.1	35.5	34.9	34.4
	40.0					38.6 ^{39.1m}	37.7	36.2	35.7	35.2	34.9	34.5	33.9	33.4	33.2	33.0	32.4	31.8	31.2	30.7
	44.0						34.9 ^{41.7m}	30.1	29.6	29.0	28.7	28.3	27.7	27.1	26.9	26.7	26.1	25.5	24.9	24.3
	48.0							29.7 ^{44.3m}	27.1 ^{46.9m}	24.1	23.7	23.2	22.6	22.0	21.8	21.5	20.9	20.4	19.8	19.2
	52.0								22.5 ^{49.5m}	20.1	19.1	18.5	17.9	17.6		17.3	16.6	15.9	15.1	14.3
	56.0									20.0 ^{52.1m}	16.3 ^{54.7m}	15.4	14.2	13.8		13.3	12.5	11.7	10.9	10.0
	60.0											14.3 ^{57.3m}	10.5 ^{59.9m}	10.1		9.7	8.9	8.1		
	64.0													9.4 ^{62.5m}						
	68.0																			

- 作業半径とはクレーン旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離を意味します。
- 定格総荷重とは、水平堅土上における点灯荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛用ワイヤロープ等の吊り具の質量を含んだ値で全周360°に適用されます。
- 定格総荷重表中の空欄の箇所では作業を行うことができません。
- クレーン定格総荷重は、定格総荷重表に記載の荷重で、巻上ロープ掛数に対する最大巻上荷重および主巻上、補巻上、サード巻上による最大定格総荷重を越えないよう制限された荷重とします。

(1) ブームの場合
ブームで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の質量を差し引いた過重で、フックブロックの定格荷重を越えない範囲の荷重です。

(2) 補助シーブ付きの場合
ブームに補助シーブフレームを取り付けて作業する場合の定格総荷重については、補助シーブの項目を参照してください。

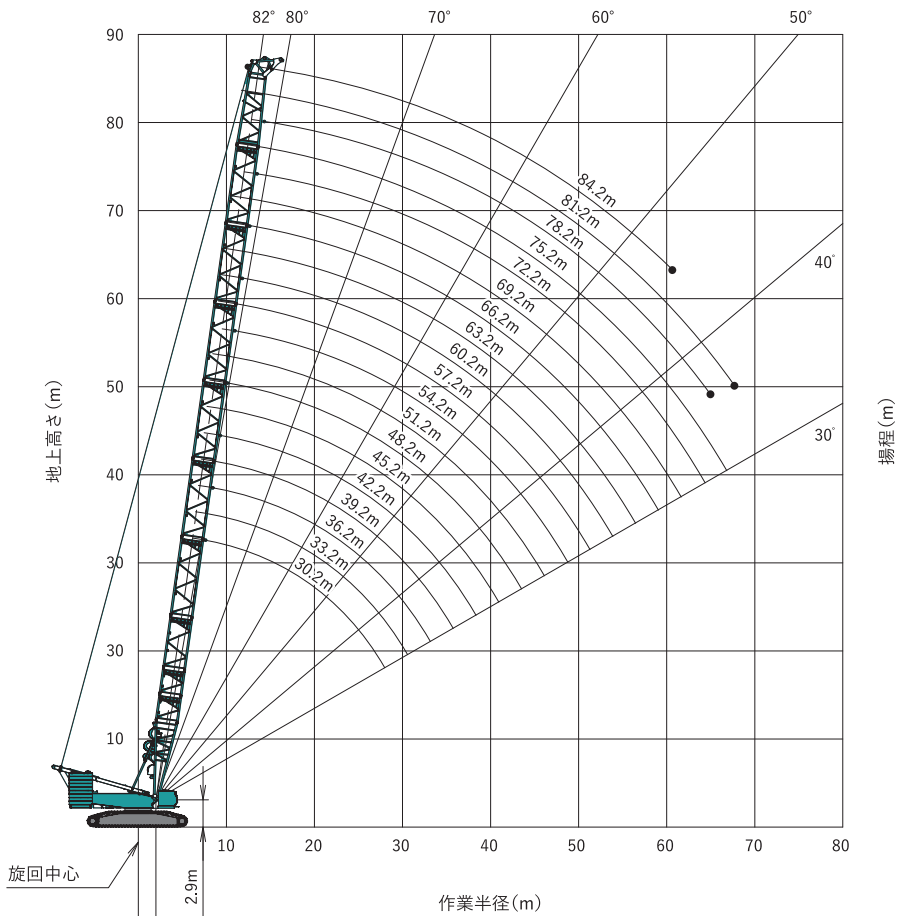
- フックブロック質量(参考)

フックの種類	200t	150t	80t	25t	14t ボールフック
質量(t)	3.65t	3.6t	2.3t	0.7t	0.49t

- 巻上ロープの掛数に対する最大巻上荷重

ロープ掛け数	1	2	3	4	5
最大巻上荷重	14.0	28.0	42.0	56.0	70.0
ロープ掛け数	6	7	8	9	10
最大巻上荷重	84.0	98.0	112.0	126.0	140.0
ロープ掛け数	11	12	13	14	15
最大巻上荷重	154.0	168.0	182.0	196.0	200.0

クレーン作動範囲図 ● 主ブーム作動範囲図



ブーム構成

※印はこれより短いブームを組立可能な構成を示します。

ブーム長さ	ブームおよびガイドライン構成	ブーム長さ	ブームおよびガイドライン構成	ブーム長さ	ブームおよびガイドライン構成
30.2m		51.2m		72.2m	
33.2m	※ 	54.2m		75.2m	※
36.2m		57.2m	※ 	78.2m	
39.2m	※ 	60.2m		81.2m	
42.2m		63.2m		84.2m	※
45.2m		66.2m	※ 		
48.2m	※ 	69.2m			